

2018年11月

お客さま各位

## 「全銀 EDI システム（ZEDI）」への対応について

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

全国銀行協会および全国銀行資金決済ネットワークにより、「全銀 EDI システム（以下、ZEDI）」が2018年12月25日から稼働する予定です。

ZEDI とは、総合振込(\*1)において、さまざまな情報（支払通知番号、請求書番号など）を受取企業に送信することを可能にするシステムです。

これまでは、総合振込の際に送信できる「EDI 情報」（支払企業から受取企業に伝達するメッセージ）は、固定長形式(\*2)で20桁までという制限がありましたが、XML(\*3)ファイル形式のEDI情報欄には、請求書番号等の商取引に関する情報（商流情報）を添付することが可能となり、これによって受取企業側での売掛金の消込作業が効率化され、事務負担の軽減が期待されます。

『名古屋ビジネスダイレクト』および『名銀 EB サービス（データ伝送型）』では、ZEDI に対応したサービスを提供する予定です。

詳細は、今後ホームページにてお知らせします。

なお、ZEDI 稼働後も、全銀ファイル形式（固定長形式）による総合振込・取引通知も引き続きご利用いただけます。

\*1【総合振込】多数の振込を一括して実行できるサービス。

\*2【固定長形式】電文の長さや情報量が予め定められた電文形式。

\*3【XML 形式】電文の長さ等を柔軟に設定することが可能な電文形式。

ZEDI に関する詳細は、[全国銀行協会のホームページ](#)をご参照ください。

以上